

平成24年12月27日

原料費調整制度に基づく平成25年2月検針分のガス料金について (東京地区等)

東京ガス株式会社
広 報 部

東京ガス株式会社は、「原料費調整制度」に基づき、平成25年2月検針分の単位料金を、平成25年1月検針分に比べ1m³ (45MJ)につき2.32円 (消費税込) 下方に調整させていただきます。

今回の調整は、平成24年9月～平成24年11月の平均原料価格に基づくものです。

これにより、1ヵ月に32m³のガスをお使いになる標準家庭で平成25年1月検針分と比較して、74円 (消費税込) ガス料金が下がります。

平成25年2月検針分に適用するガス料金については、当社ホームページ等であらかじめお知らせいたします。

1. 一般契約料金

各月のご使用量に応じてA～Fの各料金が適用されます。

| 1ヵ月のご使用量 | (消費税込) | | | | | |
|-------------------------------|---------------------|----------------------|-----------------------|-----------------------|---------------------|-----------|
| | 料金表A | 料金表B | 料金表C | 料金表D | 料金表E | 料金表F |
| 0～20m ³ | 21～80m ³ | 81～200m ³ | 201～500m ³ | 501～800m ³ | 801m ³ ～ | |
| 基本料金 (円/月) | 724.50 | 1,110.90 | 1,312.50 | 1,774.50 | 6,709.50 | 12,589.50 |
| 調整単位料金 (円/m ³) | 152.49 | 133.17 | 130.65 | 128.34 | 118.47 | 111.12 |
| (参考) 1月 調整単位料金 | 154.81 | 135.49 | 132.97 | 130.66 | 120.79 | 113.44 |

2. 標準家庭における影響

| 1ヵ月のご使用量 32m ³ (45MJ/m ³) | (消費税込) | | |
|---|----------|----------|------|
| | 平成25年 1月 | 平成25年 2月 | 増減 |
| 適用料金(円/月) | 5,446 | 5,372 | ▲ 74 |

* 標準家庭ガス料金は、ご家庭1件の1ヵ月あたりの平均使用量(平成18年度～平成22年度の5ヵ年平均)に基づき算定しています。

3. 原料価格の変動

(円/t)

| | 平成24年8月～平成24年10月の平均 (1月検針分) | 平成24年9月～平成24年11月の平均 (2月検針分) | 対前期 差額 |
|-------------|--------------------------------|--------------------------------|-----------|
| 平均原料価格(a) | 68,170 | 65,380 | ▲ 2,790 |
| LNG | 68,160 | 64,920 | ▲ 3,240 |
| LPG | 69,690 | 79,750 | 10,060 |
| 基準平均原料価格(b) | 66,180 | | |
| 差額(a-b) | 1,900 | ▲ 800 | ▲ 2,700 |

* LNG価格、LPG価格はともに貿易統計値。

* 平均原料価格と基準平均原料価格との差額(a-b)は100円未満切捨て。

4. 単位料金調整額の算定方法

<原料価格の変動による単位料金調整額の算定>

■平均原料価格の算定

$$\begin{aligned} & \text{LNG平均原料価格(貿易統計値)} && 64,920 && \times 0.9658 \\ + & \text{LPG平均原料価格(貿易統計値)} && 79,750 && \times 0.0336 \end{aligned}$$

65,379.33

↓(10円未満四捨五入)

65,380 円/t

■原料価格変動額の算定

$$65,380 \text{ 円/t} - 66,180 \text{ 円/t} = \text{▲ } 800 \text{ 円/t}$$

↓(100円未満切捨て)

▲ 800 円/t

■単位料金調整額(m³あたり調整額)の算定

$$\text{単位料金調整額} = \text{▲ } 800 \text{ 円} \quad /100\text{円} \times 0.0861^*$$

$$= \text{▲ } 0.69 \text{ 円} \quad (\text{小数点第3位切上げ})$$

* 変動額100円につき単位料金を0.0861(0.082×1.05)円調整します

<標準家庭における影響>

(消費税込)

| 1ヵ月のご使用量 32m ³ (45MJ/m ³) | 平成25年 1月 | 平成25年 2月 | 増減 |
|---|----------|----------|------|
| 適用料金(円/月) | 5,446 | 5,372 | ▲ 74 |

* 標準家庭料金の計算方法

東京地区等

本体料金(税込) = 基本料金(1,110.90円)

+ 調整単位料金(133.86円) + ▲ 0.69 (円) × 32m³

料金改定時の基準単位料金(税込) ↑ ↑ 単位料金調整額(税込)

・小数点以下切捨て

[参考]

原料費調整制度の概要

- 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金(ガス1m³あたりの単価)を調整する制度です。
- 「基準平均原料価格(66,180円/t)」と「平均原料価格(料金適用月の5ヵ月前から3ヵ月前の3ヵ月平均におけるLNG、LPGの輸入価格より算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、ガス1m³あたり0.0861円(0.082円に1.05(消費税)を乗じた値)単位料金を調整いたします。
- 原料価格の変動については、LNG、LPGとも貿易統計実績によります。
- 料金の大幅な上昇を避けるため、「平均原料価格」が105,890円(上限値)を超えた場合には、「平均原料価格」は105,890円としてガス料金の調整を行います。